

科目名	課題研究2		科目コード	1917	
開講学科	音楽学科	単位数	2	形態	演習
教員名	水落 学				
授業の目的及びテーマ					
<p>コンサートにおける歴史、作曲家、演奏家、聴衆、コンサートマネジメント、ホール(設計や運営)、プログラムビルド、批評など、ソフト、ハード両面にわたって深く考察し、音楽におけるさまざまな分野に目を向ける。</p>					
授業概要					
<p>コンサートホールに出かけ、生音による音楽を鑑賞することは音楽を学ぶ上で大変重要である。本演習では、それぞれの居住地にあるホールで演奏される音楽を聴き、1) 作曲家や作品について、2) 演奏について、3) コンサートを取り巻く仕組み・仕掛けについて、など多様な切り口でそのコンサートの内容について論じ、レポートとしてまとめる。</p>					
授業計画					
<p>第1回：コンサートホールのフィールドワーク 第2回：コンサートホールのフィールドワーク 第3回：コンサートホールのフィールドワーク 第4回：コンサートホールのフィールドワーク 第5回：コンサートホールのフィールドワーク 第6回：コンサートホールのフィールドワーク 第7回：コンサートホールのフィールドワーク 第8回：コンサートホールのフィールドワーク 第9回：コンサートホールのフィールドワーク 第10回：コンサートホールのフィールドワーク 第11回：資料収集、分析、考察 第12回：資料収集、分析、考察 第13回：資料収集、分析、考察 第14回：レポートチェック 第15回：レポートチェック</p> <p>この科目はスクーリング授業を行わないので、本授業計画は学ぶ内容を記したものである。</p>					
テキスト		参考文献	「コンサートの文化史」 ヴァルター・ザルメン 著(柏書房) 「聴衆をつくる－音楽批評の解体文法」 増田 聡 著(青土社) 「聴衆の誕生－ポスト・モダン時代の音楽文化」 渡辺 裕 著(春秋社) 「音楽の聴き方－聴く型と趣味を語る言葉」 岡田暁生 著(中央公論新社)		
評価方法:					
<p>通信授業は提出課題2件を以って評価する。</p>					